

令和3年度第1回

# 府中町地域懇談会

～住んでよかった、住んでみたいまちづくり～



※府中町 PR キャラクター「椿町ファミリー」。



府中町

# ＝＝＝ 次 第 ＝＝＝

## 1. 開催（10分）

- ・町長挨拶
- ・本日の流れ説明

## 2. 町の取り組みに関する意見交換（50分）…【資料1】

「誰もが「お出かけ」しやすい地域公共交通に向けて」  
～つばきバスのルート・運行見直し等～

- ・説明（20分）
- ・意見交換（30分）

## 3. 地域課題に関する意見交換（60分）…【資料2】

※事前に提出いただいた、地域課題に関する意見交換。

## 4. 閉会

### ●府中町地域懇談会

地域の皆さんと町長をはじめ役場職員が、町政や地域課題に関して相互理解を深め、連携・協働してまちづくりを進めていくために、令和3年度から新たに開催している意見交換会です。

## 町の取り組みに関する意見交換

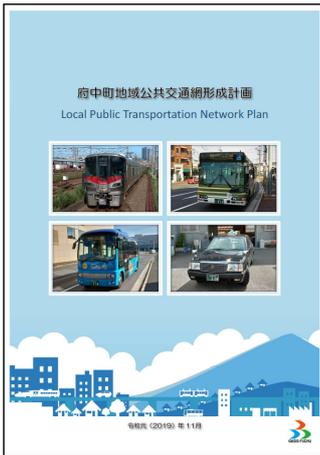
「誰もが「お出かけ」しやすい地域公共交通に向けて」

～つばきバスのルート・運行見直し等～



～ つばきバスのルート・運行見直し 等 ～

# ①府中町地域公共交通網形成計画について



府中町地域公共交通網形成計画表紙



第1回府中町公共交通協議会の様子

## ●府中町地域公共交通網形成計画（令和元年11月策定）

交通事業者・住民代表・学識経験者等が参画する「府中町公共交通協議会」での協議を経て策定。

## ●計画の基本方針

「広島で一番『おでかけ』しやすいまち

～ 住んでよかった、住んでみたいまちづくり ～

## ●計画の目標

<目標1> 誰もが「おでかけ」しやすい地域公共交通

<目標2> まちの賑わいと活力を促す地域公共交通

<目標3> みんなで支え、未来につなぐ地域公共交通

# ①府中町地域公共交通網形成計画について

## ●目標達成に向けた施策

施策① 公共交通不便地域等における地域公共交通サービス水準の向上

施策② 地域ニーズを踏まえた地域公共交通ネットワークの充実

施策③ 高齢者の外出機会の確保

施策④ 向洋駅周辺の交通結節機能の強化

施策⑤ バスの定時性の改善

施策⑥ 地域公共交通の利用環境の向上

施策⑦ モビリティ・マネジメントの推進

施策⑧ つばきバス運行基盤の安定化

つばきバスの運行見直し

## ②府中町コミュニティバス「つばきバス」について



初代つばきバス車両(H15～H28)

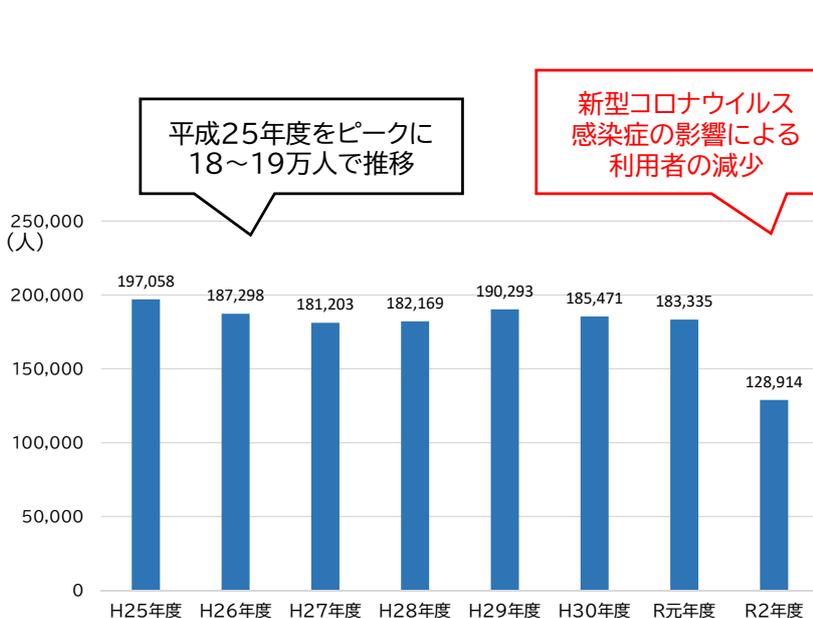


2代目つばきバス車両(H28～現在)

### ●つばきバスの概要

- ・平成15年10月運行開始
- ・イオンモール広島府中を発着地として路線バスの運行が無いエリアを補いつつ南北を結ぶルートで運行
- ・運賃は100円/乗車(障害者・子供割引なし)
- ・より良い公共交通サービスの提供に向け、令和3年6月1日から運行ルート・ダイヤを変更し、運行見直しの実証運行を開始

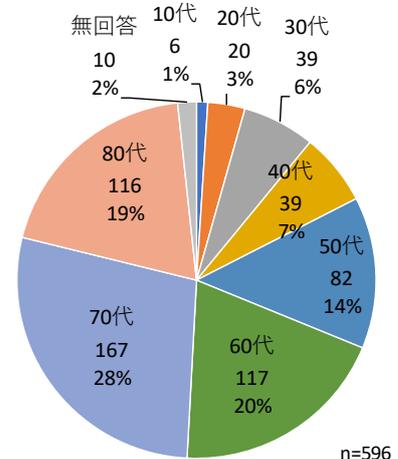
## ②府中町コミュニティバス「つばきバス」について



平成25年度をピークに  
18～19万人で推移

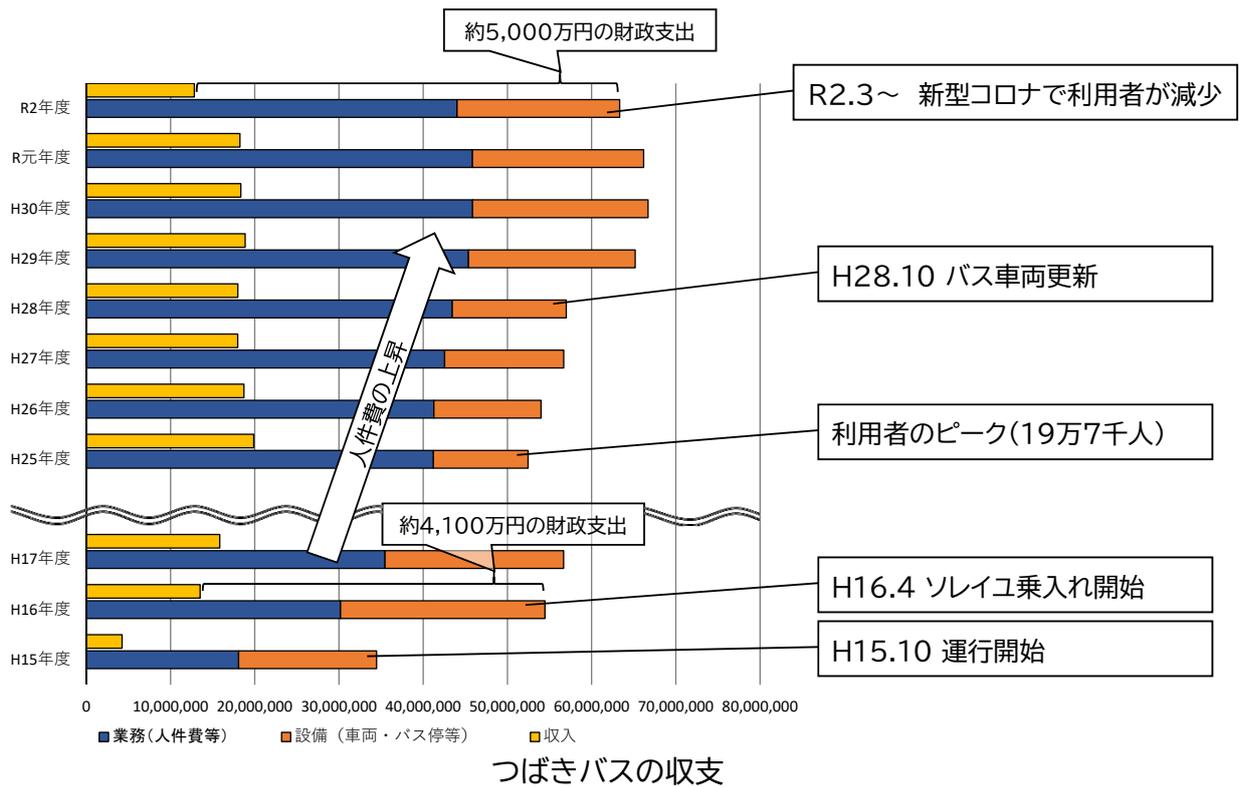
新型コロナウイルス  
感染症の影響による  
利用者の減少

60代以上が利用者の  
約7割を占める



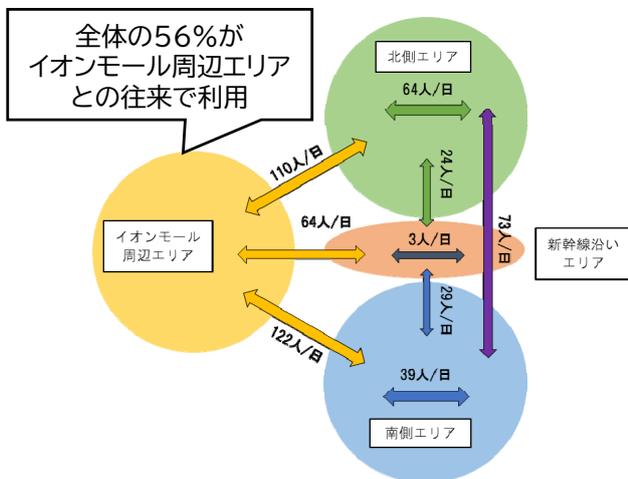
利用者の年齢構成

## ②府中町コミュニティバス「つばきバス」について



## ③つばきバスの現状と主な課題

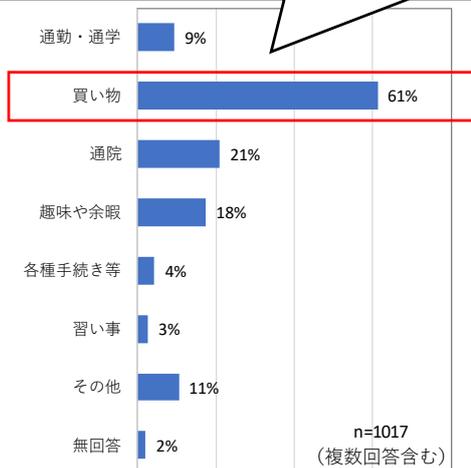
### ●つばきバスの利用状況



エリア間の移動状況(1日あたりの平均)

つばきバスを利用した外出目的について、61%の人が「買い物」と回答。

また、行き先を回答した人の約半数が「イオンモール広島府中」へ行くときに利用すると回答



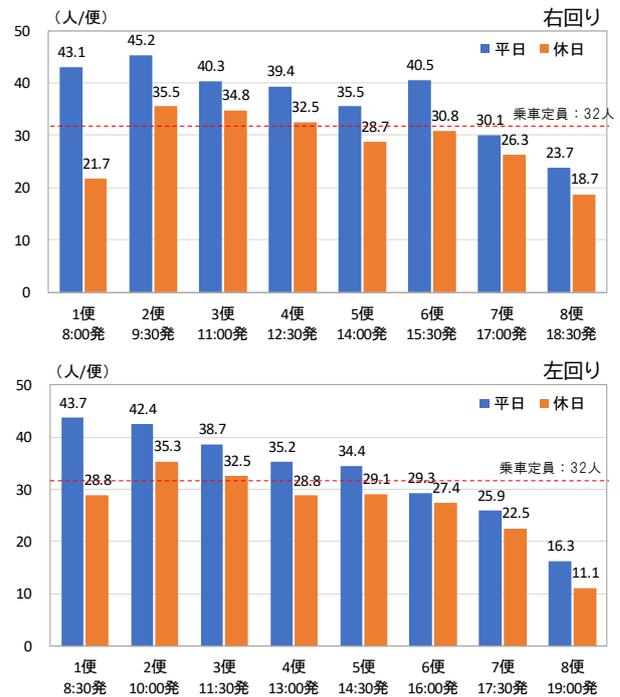
つばきバスの利用目的・主な行き先

### ③つばきバスの現状と主な課題

#### ●つばきバスの利用状況

##### ・曜日や便ごとの利用状況

- ▶平日（月～金）と比較して、休日（土日祝）の利用者数は**7～8割程度**
- ▶平日は、**午前便の利用者が多く**夕方以降の便は利用者が少ない
- ▶休日は利用時間が分散している夕方以降は平日と同様の傾向
- ▶土曜日(これまでは平日ダイヤ)は日曜日・祝日に近い利用者傾向



### ③つばきバスの現状と主な課題

#### ●つばきバスの満足度

つばきバス利用者アンケートにおいて

全体的な満足度… **72%** が「満足・おおむね満足」と回答

#### ●一方で…

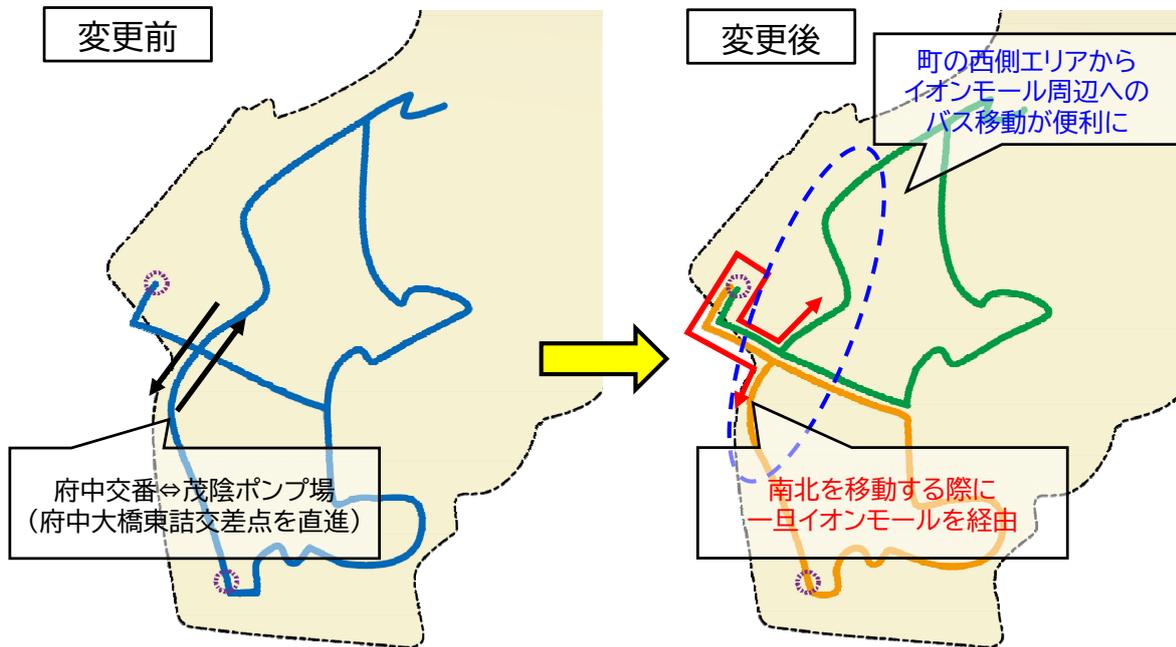
「運行間隔・運行本数」は「不満・おおむね不満」が **61%**

※つばきバスを利用しない理由でも「運行便数が少ない」「利用したい時間に便がない」という意見が多く寄せられた。

見直し前のつばきバスの運行間隔 ⇒ 両回りともに**1時間30分に1便**

## ④つばきバス運行見直しの実証運行(令和3年6月1日～)

### ●運行ルートの変更



## ④つばきバス運行見直しの実証運行(令和3年6月1日～)

### ●運行ダイヤの変更

- アンケート等での要望を受け、  
左回り1便目の始発時刻を変更

<平日> 8:30 ⇒ 7:45  
<休日> 8:30 ⇒ 8:00

- 利用者数の傾向から、  
土曜日を休日ダイヤに変更

2021年6月1日改正		府中町つばきバス 通過予定時刻表	
左回り			
ゆうゆうタウン商店街・府中町役場 方面 イオンモール広島府中 ゆき			
※イオンモールを経由後、南エリア(向洋駅前 方面)を運行			
平日	土・日・祝日	右回り	
8:15	8:30	平日	土日祝
9:55	10:30	8:48	8:58
11:50	12:30	10:28	10:58
13:45	14:30	12:23	12:58
15:40	16:30	14:18	14:58
17:35	18:30	16:13	16:58
		18:08	18:58
		19:48	

※反対側のバス停に発着

イオンモール・天神川駅北  
行く場合は、「右回り」便の  
つばきバスも利用できます。

反対側のバス停

運賃 小学生以上100円均一です。  
PASPY・ICOCAもご利用いただけます。  
(ただし、PASPY割引はありません)

○気象状況などにより、やむを得ず運休する場合がありますので、  
ご了承ください。

○交通事情による多少のずれはご容赦ください。

○年末年始は特別ダイヤで運行する場合があります。

お問い合わせは 広島電鉄㈱運営業務課 TEL 082-262-1982  
本町四丁目

バス停時刻表の例(本町4丁目バス停)

## ④つばきバス運行見直しの実証運行(令和3年6月1日～)

### ●運行ダイヤの変更

- ・運行ルートの変更により1周の所要時間が増加  
⇒利用実態にあわせ運行間隔・便数を調整

#### <平日>

変更前： 両回りともに8便 ⇒ 1時間半/便

変更後： 右回り7便 左回り6便 ⇒ 午前 約1時間40分/便  
午後 約2時間/便

※ルート変更によりイオンモール周辺エリアへ行く便は約1時間/便

#### <休日>

両回りともに8便→6便に変更 ⇒ 2時間/便

※休日ダイヤは、交通渋滞による運行遅延についても考慮

## ⑤今後のスケジュール

- ・令和3年6月～ 実証運行開始
- ・令和3年9月頃 利用者アンケートの実施
- ・令和3年10月～ アンケート・PASPYデータ分析による検証  
本運行に向けての見直しを実施
- ・令和4年1月頃 本運行の内容を府中町公共交通協議会で決定
- ・令和4年2月頃～ 運行事業者(広島電鉄)との最終調整  
運行準備(運輸局への変更届出等)の実施
- ・令和4年6月～ 本運行開始

※現時点での予定であり、新型コロナウイルス感染症の動向等によりスケジュールの変更が生じる場合があります。

## 【資料 1】

### 町の取り組みに関する意見交換【公共交通に関する質問と回答】

番号	R3	B	14	
提出町内会	砂原 町内会			
分類	公共交通			
質問内容	循環バスは高齢者が買い物や通院に利用される頻度が高く、時刻表より早く待っておられる風景が散見される。スペースが確保できる場所だけでも循環バスのバス停にベンチを設置してもらえないか。			
担当部署	都市整備課			

回答				
<p>歩行・通行に支障が生じるかたちでのベンチの設置はできないため、多くのバス停において歩道など町有地のみでの設置は困難な状況です。そのため、町内会からの要望があったバス停について、付近の民有地等を無償使用貸借等で利用できる場合は設置を進めたいと考えます。</p>				

番号	R3	B	25	
提出町内会	本町4丁目 町内会			
分類	つばきバス			
質問内容	1時間に1本では、回数が少なすぎて利用の機会があまりない。			
担当部署	都市整備課			

回答				
<p>現在の車両台数と運転手の数では、1時間半に1本程度の運行が限度です。 また、収支等の運営状況や運転手の担い手不足を考慮すると、車両台数や運転手の増員は困難な状況です。なお、つばきバス利用者が1番多いイオンモール広島府中周辺への移動は、今回のルート・ダイヤの見直しにより、利用できる便数が増加しています。</p>				

## 【資料 1】

### 町の取り組みに関する意見交換【公共交通に関する質問と回答】

番号	R3	B	31	
提出町内会	辻 町内会			
分類	公共交通			
質問内容	買い物難民が出る恐れがあるのでつばきバスの運行時間・走行ルートの検討をしてほしい。広電バス山田行の運行時間の再検討は無理だろうか。			
担当部署	都市整備課			

回答
<p>府中町公共交通網形成計画では、路線バスを含めた便数やバス停からの距離・高低差によって公共交通不便地域等を設定しています。広電バス府中山田線沿線については、幹線交通が充足している地域としており、現時点では計画に基づく事業の予定はありません。</p> <p>なお、つばきバスについては、利用者アンケートで買い物での利用が最も多く、行き先としてはイオンモール広島府中に集中していたことから、今回の見直しにおいて、これを反映したルートに変更しています。今後も利用者ニーズを踏まえた見直しを随時行います。</p> <p>また、府中山田線の運行事業者である広島電鉄株式会社には、府中町公共交通協議会に委員として参加いただいております。路線バスについてのご要望は、協議会を通じて情報提供していきたいと考えております。</p>

## 資料 1 : 町の取り組みに関する意見交換要旨【公共交通に関する質問と回答】

質問・意見	町の考え
<p>循環バス（つばきバス）のバス停にベンチを設置して欲しい。</p>	<p>車椅子、ベビーカー、歩行者の通行を考えると歩道部分へのベンチの設置は難しい状況です。</p> <p>町内では、ふれあい福祉センター、チェリーゴードのバス停前にベンチを設置していますが、この事例では、施設敷地内にベンチを設置しています。今後も地域との話し合いにより敷地内に設置できる場合は、設置を進めていきます。</p>
<p>つばきバスのバス停を決めた時は、調査等をして位置を決定したのか。</p> <p>またベンチを置ける場所に、バス停を動かすことが出来るのか。</p>	<p>平成 15 年に調査検討の上、協力をいただきバス停を設置しています。バス停は、民有地の前に設置することも多く、ベンチを置くと、ごみなどの問題が新たに生じるため、協力していただくことが難しい面もあります。そのような問題点があることも含め、（町民の）皆様と協力し合いベンチの設置を進めていけたらと思います。</p>
<p>つばきバスの回数（本数）が少なすぎて、利用の機会があまりない。</p>	<p>つばきバスは路線バスや電車の公共交通を補完するもので、公共交通全体のバランスを保って運行しています。つばきバスの運行が増えると、場合によっては、路線バスの運行に支障がでることも考えられるため、府中町公共交通協議会で利用者、事業者、行政が話し合いながらニーズに合った公共交通の見直しの検討を行っていきます。</p>
<p>今までイオンモールへの利用を考えると 30 分程度で着いていた。そういう判断でつばきバスを利用していたが、なぜ便数と時間を変更したのか。また、広島電鉄（山田行き）のバスは 40 分～50 分に 1 本となっている。どちらのバスも全然こないと高齢者の方から声が上がっている。再検討をお願いしたい。</p>	<p>公共交通を今後も持続させていかれないといけない中で、公共交通協議会を開催し、住民・事業者・行政の三者で話し合って公共交通の方向性を示す計画を立てて、見直しの実施に至りました。</p> <p>利用実態として、イオンモールへの利用が半数以上だったことから、その実態を考慮した見直しを行う必要があるということとなり、見直しを行い、現在、実証運行を行っています。</p> <p>また広島電鉄（山田線）の運行については、公共交通協議会に事業者も参加していますので、地域の声はしっかりと伝えていきます。</p>

## 資料 1 : 町の取り組みに関する意見交換要旨【公共交通に関する質問と回答】

質問・意見	町の考え
<p>高齢者の女性は、特に買い物行くのに自転車やバイクを使っている。しかし、高齢になるとともにバイクを手放し、自転車を手放し、歩くしなくなる。こうした状況でバスを利用している。実際にバス停にいて、どういった方が利用されているか見てほしい。例えば 65 歳の方でも元気な方ばかりではない。体の弱い方、足元の弱い方もいる。マツダ病院に行くにしても、つばきバスが今でもちょっと不便だったが、もっと不便になったという感じがする。実際に乗ってみたい。</p>	<p>バスについては、職員がしっかり乗って実情を知ってきたいと思います。今後も社会情勢は変わっていきます。コロナ禍での新しい生活様式などで皆さんが出かけられない、またはバスの運転手不足などの問題もあります。そういうことも踏まえながら、しっかりと利用者ニーズにあった、町の公共交通の運営をやっていきたいと考えています。</p> <p>公共交通は、多くの方々にご利用いただくので、ご利用いただく方がまったく同じ利害をもっておられるわけではありません。様々な利用の仕方があるなかで、すべてを満足することはなかなか難しい面があると思います。今、お話をいただいて、公共交通協議会の中で、それを提案し、解決できる手立てがあるかどうか、今後検討したいと思っています。今後の見直しスケジュールの中で利用者アンケートを実施し、それですべての方が納得するということには、ならないかもしれませんが、少しでも（公共交通の）満足度を高めるよう努力してまいりますので、これからもご意見いただければと思います。</p>

## 地域課題に関する意見交換

「事前に提出いただいた、地域課題に関する意見交換」

～本日意見交換を行う重点課題～

## 【資料2】

### 地域課題に関する意見交換【事前にいただいた質問と回答】

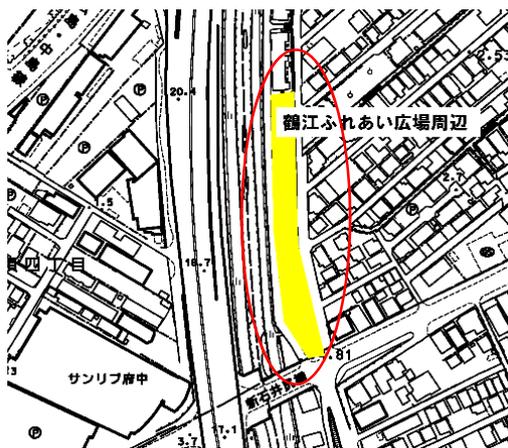
#### 【意見交換を行う重点課題 ①】

番号	R3	B	4	
提出町内会	鶴江1丁目 町内会			
分類	町営住宅跡地活用			
質問内容	町営住宅跡地を、子ども広場・夏祭りの場所として使用をしているため、跡地の活用計画を知りたい。			
担当部署	都市整備課			

#### 回答

当該跡地については、令和4年度に設計を行い、令和5年度に整備工事を行う予定になっています。具体的な活用・整備計画については、令和4年度に検討する予定です（また、所有者の広島県の利用状況との調整も随時行う必要があります）。

#### 対象箇所



#### 現地写真



地域課題に関する意見交換【事前にいただいた質問と回答】

【意見交換を行う重点課題②】

番号	R3	B	7	
提出町内会	鶴江2丁目 町内会			
分類	町内会			
質問内容	町内会の役員の仕事が多すぎて負担が大きいので、役員のなり手がいない。			
担当部署	自治振興課			

回答

昨年、全町内会長の協力のもと実施させていただきましたアンケート結果を踏まえ、今年度町内会の課題等の解決に向けた「町内会活性化等セミナー」を開催する予定としています。町内会により様々な課題等があることは理解しています。当セミナーへの参加により、課題解決の糸口にしていただければ幸いです。

時間を要するとは思いますが、今後も引き続き各町内会に応じた対応と具体的な取り組みを進めてまいります。



専門の講師を招いた  
活性化セミナー

地域課題に関する意見交換【事前にいただいた質問と回答】

【意見交換を行う重点課題③】

番号	R3	B	15	
提出町内会	砂原 町内会			
分類	町内会			
質問内容	町内会への参加勧誘を行っていますが、なかなか思うように進んでいない。町内が学校区単位で活動していますが、小学校に入学した町民は町内会に参加するよう、制度的に検討できないか。未加入者が原因で発生するごみ問題等は、町内会で解決が難しい。アパート・マンションの住民がゴミ捨てのルールを守らず問題が起きる場合があるが、オーナーが町内に不在の場合は解決が困難である。アパート・マンションの住民が加入するような方法を検討して欲しい。			
担当部署	自治振興課			

回答

町内会はあくまでも任意の自主団体であるため、制度的に小学校に入学した町民が町内会へ参加させるということは難しいと思われま。しかし、加入促進は必要であるため、町内の小・中学校の児童生徒の保護者に対し、町内会加入促進のチラシを配布しました。

また未加入者に関するゴミ問題について、町も町内会に加入されていない人への周知啓発は課題として認識しており、今後も一層、広報ふちゅう、ごみ分別アプリなど各種媒体で時機に応じた啓発に取り組んでまいります。

なお、昨年、全町内会長の協力のもと実施させていただきましたアンケート結果を踏まえ、今年度町内会の課題等の解決に向けた「町内会活性化等セミナー」を開催する予定としています。町内会により様々な課題等があることは理解しています。当セミナーへの参加により、課題解決の糸口にしていただければ幸いです。時間を要するとは思いますが、今後も引き続き各町内会に応じた対応と具体的な取り組みを進めてまいります。



小・中学校保護者に配布した加入促進チラシ

地域課題に関する意見交換【事前にいただいた質問と回答】

【意見交換を行う重点課題④】

番号	R3	B	24	
提出町内会	本町4丁目 町内会			
分類	防災			
質問内容	自主防災会はあるがあまり活動していない状況となっている。 ※活動への支援など。			
担当部署	危機管理課			

回答

ご指摘のとおり、自主防災会の活動は組織によって大きく異なり、毎年熱心に取り組んでおられる組織もあれば、自主防災会を結成していること自体をご存じない町内会も、昨年実施させていただきました町内会アンケートにて見受けられました。町としましては、現行の自主防災会への支援内容について、より多くの皆様にご活用いただけるよう周知を図っていくとともに、組織の皆様からのご意見・ご要望を踏まえ、来年度以降、適宜修正を行っていく所存です。



(事例) 自主防災会の  
防災資機材整備を支援  
※写真は、広報ふちゅう  
R2.12月号で紹介したもの。

## 【資料2】

### 地域課題に関する意見交換【事前にいただいた質問と回答】

#### 【意見交換を行う重点課題 ⑤】

番号	R3	B	28	
提出町内会	辻 町内会			
分類	防災			
質問内容	榎川の氾濫のようなことが今後起きないとは限らないが、今後のために災害の検証は行っているのか。いつ起こるかわからない災害が起こった時の対策本部はどのようにして設置されるのだろうか。			
担当部署	危機管理課			

#### 回答

平成30年7月豪雨災害につきましては、町内会長の皆様にもご協力いただいたアンケート等を踏まえた検証を行い、災害発生初動時における体制をマニュアル化しました。また、災害による被害を受けた地域について、警戒区域に含まれない地域でも避難情報の発令対象区域とする取り扱いとしています。この他、昨年度には株式会社エネルギア・コミュニケーションズ様と協定を締結し、ドローンによる被害調査および予防調査が可能となっています（本年度も過去に災害が発生した箇所についての調査を実施）。ご質問にある、町の災害対策本部の設置につきましては、気象情報等の収集を行い、適切なタイミングで避難情報を発令できるよう、豪雨災害を踏まえた見直しを行い、例えば、土砂災害警戒情報や特別警報が発令された際には災害対策本部を自動設置するなど、段階に応じて必要な体制を確保するための基準を定めています。

## 資料 2 : 地域課題に関する意見交換要旨【地域の重点課題に関する質問と回答】

質問・意見	町の考え
<p>鶴江公園ということなので、鶴江 1 丁目だけでなく 2 丁目の人も使ってもよいということだろうか。鶴江 2 丁目に公園が欲しいという話が出ていたが、こちらに整備されれば活用していきたい。</p>	<p>現在公園として計画しているのは、新石井尻橋から平成鶴江橋までの河川敷を広島県から借りたいと思っています。</p> <p>まず、現在空地の 2000 m<sup>2</sup>の敷地を広場・公園として整備をしていきたいと考えており、利用者としては町民の皆さんということになります。</p>
<p>よそから転入された方に町内会の宣伝をどのようにされているか。転入されたある方が、町内会に加入していただくように町から案内があったので率先して加入します、ということがあった。その後は途切れてしまっているが、転入者に対しては、町の方から積極的に町内会の宣伝をして欲しい。</p>	<p>町内会の加入促進については、現在、広報ふちゅうへの加入促進の記事掲載、転入時には住民課で町内会の活動内容などを記載したチラシの配布と案内を行っています。また、役場 1 階にもチラシを配架し、加入の促進をしているところです。</p>
<p>府中町に転入された人にはチラシを渡していると思いますが、町として転入してきた人に、より心に伝わるような方法を取り入れてもらいたい。町内会加入において一番重要な窓口が転入してきたときの役場です。より良い町にするために、ぜひとも町内会へ加入していただきたいと、町内会長の電話番号などの入ったチラシを配布するなど、窓口でやっていただくと入ろうという人が増えてくると思います。</p> <p>町内会として、いつも思うのが町内会に入るにあたり、最初に窓口となる役場で、どういう対応をされているのかがわからないことだ。</p> <p>町としての役割、町内会としての役割があるが、そこがうまく接合できていないように感じる。</p> <p>町内会ばかりが役目を感じ、会員数が減っていく、高齢化していくという危惧を、ものすごく持っている。府中町だけではなく全国どこも一緒だとは思いますが、行政としてもう少し、町内会活動への参入を推奨して欲しい。</p>	<p>町内会の加入率の現状は下がっており、憂慮すべき課題と認識しています。</p> <p>ご指摘のとおり、全国で同じ課題に直面していると思います。</p> <p>町としてやるべきこと、町内会でやるべきこと、どういう取り組みをすればよいか、町内会と町で共に知恵を出し合いながら、協議して解決策を探していきたいと思っています。</p>

## 資料 2 : 地域課題に関する意見交換要旨【地域の重点課題に関する質問と回答】

質問・意見	町の考え
<p>去年、今年は新型コロナの影響で町内会活動ができていないため、町内会に入るメリットを示すことができない。町の言い分とすれば、区域内全世帯分の広報を配布する助成金を出しているから、会員にも非会員にも配りなさいということですが、会員非会員の差は何なのかと、町内会活動の見直しをしてもらわないと町内会に入ったところでメリットがない。自主的に入られているものなので難しいところもあるとは思いますが、町の意見が聞きたい。</p>	<p>広報の配布についてですが、町の重要な情報発信手段であり、全町民に情報をお伝えするという中で、町内会にお願いをしているところです。</p> <p>昨年実施しました、町内会アンケートでも、町からの依頼事項が負担に感じている町内会が 25.8%もありました。</p> <p>町の依頼事項につきまして、町内会の負担を減らせるような形で今後とも話をさせていただきながら整理していきたいと考えています。</p>
<p>自主防災会はあるが、あまり活動していない状況となっている。また、活動をするといっても人数も少なく、大樋ノ口公園エリアの倉庫を貸してもらっているが、若い人はどこにあるかわかっていないと思う。</p> <p>どういう風に活動したらよいかなどの支援が欲しい。砂原町内会と合同で訓練はしているが、新型コロナの影響もあり小規模で行っている。自主防災会の倉庫も有事には鍵の管理がわからず開けられないということも考えられる。</p>	<p>自主防災会に対する活動支援について説明します。</p> <p>まず、自主防災会に対する補助金制度があります。自主防災会で避難訓練や啓発等を行っていただいた場合、年間で1万円を上限に補助しています。</p> <p>また資機材として、発電機などを揃えて頂く費用の支援をしています。その他、防災士の資格を取るための支援も行っています。</p> <p>町としては、自主防災会がすでに90%程度の組織率があり、実際に活動をしていただいていると思っておりましたが、アンケートの結果、大体40ぐらいしか組織自体の認識がないことが分かり、実際に活動している自主防災会は少ないと認識を改めたところです。このため、現在、南北の町内会連合会長さんとも協議しつつ、より活動の支援につながる補助制度の在り方、実際に活動するために、こういう制度があるならやろうじゃないかとなるような制度となるよう、制度の組み立てを検討中です。</p> <p>例えば、防災士の資格を取られた方に声をかけ、リーダーシップをとれるような形にさせていただき、また土砂災害に注意するところ、水害に注意するところ、マンションの多いところ、一軒家が多いところなど、状況が異なる町内会ごとのハンドブックを一緒に作っていくなどに取り組んでいきたいと</p>

## 資料 2 : 地域課題に関する意見交換要旨【地域の重点課題に関する質問と回答】

質問・意見	町の考え
	<p>考えています。</p> <p>また補助金も、現在は災害が起こる前のメニューしか用意しておりませんが、実際にはお願いしたいのは災害が起こった時ですので、避難所の開設、運営のお願いや、町の指定しない町内会の集会所を利用された場合に町から支援金を出すなどについても、考えていきたいと思います。</p> <p>一気に自主防災会が機能するような妙案は浮かびませんが、まずは町内会ごとの状況があるので、声をかけていただいて、一つ一つの町内会と一緒に話させていただき、いい案を考えていければと思います。</p>
<p>防災センターの研修の案内が回っているが、これも説明にある支援の一部なのか。</p>	<p>そちらは、消防本部が案内している研修で、消防本部からの活動支援となります。町としては、現在、防災士の資格をお持ちの方に対して、一つ上の支援、リーダーシップを取っていただくための支援を行っていきたくと考えています。</p>
<p>防災センターでの研修も町内会の自主防災会の支援活動の一環ととらえてよいのではないか。</p>	<p>町内会の自主防災会への活動支援の一つだと認識しています。</p>
<p>2年前に費用を補助していただいて、防災士の資格を取り、役場で寄る度に連絡事項はないか尋ねたりしているが、今まで何の号令もかかっていない。</p> <p>防災士については、インターネットで調べて、いろいろ活躍されているのは理解しており、何かそういう活躍がないと次世代を育てるのに困ってしまう(教科書等は補助していただいたが、次の世代に役場のほうに行けば、補助が出ると伝えることしかできない)。</p> <p>町内会が調べたり、紹介したりしなくてもいいように、広報にこんな活動をしており、次世代の若い人を募集していますと掲載して欲しい。</p>	<p>消防本部と、連携しながら出来ることをやっていければと思います。</p>

## 資料 2 : 地域課題に関する意見交換要旨【地域の重点課題に関する質問と回答】

質問・意見	町の考え
<p>災害発生初動マニュアルを作成されていますが、今回被害にあったところの町内会と話をされて作られましたか。災害対策本部の設置ですが、今回は1週間以上経って出来たということ聞きました。非常に設置が遅く、我々はどこに連絡したらよいか分からなかった。</p>	<p>まず初動マニュアルに対する町内会へのご意見ですが、作った際にはアンケートを実施し、アンケートの結果をマニュアルに反映しています。</p> <p>非常に申し訳ありませんが、各町内会に実際に職員がお話を伺うことはしておりません。非常に反省すべき点だと思います。</p> <p>災害対策本部についてですが、7月6日に大雨が起こり、土砂災害警戒情報が17時34分に発令されました。17時50分に災害対策本部を設置しておりますので時間としては、20分後に設置をしています。その後、榎川の氾濫もあり、8月10日の16時52分閉鎖をするまでの間は常時設置をされた状態での運営をしていました。</p>
<p>対策本部ですが、設置はしたということですが、辻町内会には誰も来なかった。</p> <p>集会所、ボランティアその他、色々な問題点が見つかった。まず、集会所の件の話をすると、災害発生当日は集会所に行くのに腰まで泥水に浸かった状態でどうにもならなかった。</p> <p>翌日、浸かりながらも集会所へ向かい、状況を確認すると床まで土砂が入っていたが、水道、水洗便所は使えた。</p> <p>役員にその旨連絡し、ここを避難場所として、役場と社会福祉協議会に利用してもらおうと連絡したが、一切なんの返事もなかった。そして翌日より、たくさんのボランティアの方が救助に来られ、助けてもらった。</p> <p>辻町内会では、集会所のボランティア受付が7月11日から8月28日まで設置され、1086人ほど受け付けをした。</p> <p>それから、町内会内に看護師が何人かいるのを把握していたため、その人たちに協力を依頼し、集会所へ詰めてもらった。</p>	<p>8月の終わりまで集会所をずっと開いて頂き、また近所の方やボランティアの方を受け入れていただいて、非常に感謝しています。</p> <p>当初、すぐに足を運ぶことが出来なかったのは、非常に反省する点です。職員は、全て復旧作業のほうに向かっていたところで、そちらに尽力していましたので、ご理解頂けたらと思います。</p> <p>看護師等ですが、町が設置する避難所には職員を配置し、保健師が巡回している状態ですが、町内会独自に開いている避難所には、ご指摘のとおり、職員が足を運ばない状態でした。</p> <p>今取り組んでいるのは、こうした独自に開く避難所を把握させていただき、そこに町の備蓄をお渡ししたり、健康状態を管理する職員を派遣したりすることを考えています。</p> <p>具体的には、これから町内会と直接話をさせていただいて、同じ災害で同じような問題が起こらないにようにしていきたいと思います。</p>

## 資料 2 : 地域課題に関する意見交換要旨【地域の重点課題に関する質問と回答】

質問・意見	町の考え
<p>擦り傷、切り傷で破傷風になるので注意してください、夏の暑い日でしたので熱中症対策に氷と水をお願いしますといわれ、至急、用意した。ボランティアの方が救助に来られた場合、看護師の派遣、医療器具の提供は難しいのか。</p> <p>職員の中にも、看護師などの資格を持っている人もいると思う。町内会の看護師だけで回すのは難しく、救急車を呼ぶことも4件ほどあったため、看護師の派遣をお願いしたい。</p>	
<p>先日、雨がひどく降ったときがあった。</p> <p>いつも言っているが、その際の町内放送が聞き取れない。これはたくさんの方が言っている。</p> <p>私は、聞き取れない場合にどこで電話をすればよいか知っているから、そこへすぐ電話をするが、それが分からない高齢者の方はどうしたらよいか、怖がっている。辻町内会は、会長の指示のもと、高齢者が1人で暮らしておられる所に1件ずつ訪ねている。</p> <p>町内放送がしっかり聞こえるようにしてもらいたい。</p>	<p>防災無線が聞こえないという、ご相談はたくさんいただいております。今年の1月に専門業者に依頼をし、どこが、どのように聞こえないという調査をしました。難聴地区でどうすることもできないという箇所が何か所かあります。</p> <p>これを解消するにはおそらく、時間も費用もかかってくると思います。これとは別に避難状況などの情報を伝える手段を考えております。その一つとして、メール配信をしています。ただ高齢者の方にお願ひするのは難しいと思っておりますので、登録していただいたら、こちらから電話して情報をお伝えするサービスを始めております。これの周知をお手伝いしたいと考えています。</p> <p>皆さんのお力添えも必要ですが、とにかく、1人暮らしの高齢者の方に対して、避難の情報を伝えていかないといけない。</p> <p>これを防災無線とは別の方法でも考えています。当然防災無線も引き続き調査、対策を行ってまいりますのでご協力をお願いします。</p>
<p>防災無線については、放送内容をアナウンスする電話をフリーダイヤル等にするかを考えて欲しい。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>フリーダイヤルなど色々な方法を検討しながら、皆さんに情報を伝える手段の検討を進めていきたいと思ひます。</p>

## 資料 2 : 地域課題に関する意見交換要旨【地域の重点課題に関する質問と回答】

質問・意見	町の考え
	<p>【回答補足】</p> <p>◆防災・安全安心メールのテレフォンサービス（自動応答サービス）のフリーダイヤル化</p> <p>当システムを導入した時点で、フリーダイヤル化はシステム上できないとされており、利用者負担で運用してきました。懇談会でのご意見を踏まえ、再確認を行いました。現時点においてもフリーダイヤル化は対応できないとのことでした。現在、町では防災行政無線放送の内容を電話やファックスで配信するサービスを行っています。通話料は不要（町が負担）ですので、こちらのご利用（登録が必要）をお願いします。</p>
<p>よそでは防災ラジオというのもあり、必要などこだけ登録して情報を受け取る手段がある。友達の住んでいる廿日市市がそのようにやっている。スマホが使える世代はいいが、上の世代になると厳しくなってくる。必要な人だけ手を挙げるという制度もできるのではないか。広くいろいろな方法を検討して欲しい。</p>	<p>【回答補足】</p> <p>◆防災ラジオの導入</p> <p>町で提供している情報取得サービスのうち、防災ラジオと同様に音声で個別に通知するサービスとして、固定電話（携帯電話）配信サービスがあります。またスマートフォン等を活用し、メールやラインを受信する方法や、固定電話に FAX を配信するサービスも行っております。防災ラジオに限らず、町民の皆様の日常生活の道具として、効果の高い媒体による情報伝達手段について、引き続き、検討していきます。</p> <p>《参考》平成 30 年 7 月豪雨災害以降に始めた情報配信サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ L I N E</li> <li>・ 固定電話（携帯電話）、F A X への配信</li> <li>・ メール多言語配信</li> </ul>
<p>河川に設置してある排水ポンプは落雷等、停電でも作動するようになっているのか。何かが起こる前に備えておかないといけない。</p>	<p>町内には、3つのポンプ場があります。駆動方式は、通常時は電気で駆動していますが、停電等の非常時には、発電機に切り替わり、運転することもできますので、その点は大丈夫です。</p>

